

永代地所 土地代帳印費 2,068.90

然心代泉局才二才地所の 実測面積。相違の 届出を爲すに台申付

の云二就 正の届出を爲すに 54.29

合計 2,123.19

土地代帳 実測面積 償正

荒加所三一 1,368.33 1,408.01 31.68

4 三三 497.20 515.25 17.05

小計拾一 202.87 207.94 5.07

2,068.90 2,123.19 54.29

之代帳印費を以て得價 荒加所一 20/95 三三 303/10. 小計拾一

廿一 270.119 計算 227

大正 年 月 日

1400 01 @ 198 273.00/ 95

515 24 @ 310. 159.924 40

207 94 @ 270 44,143 80

2,123 19 @ 230 24 488.870 15

合計 2068 20 1,111 @ 236.

以上内実測面積。若干の定測を surveying 何。後奥及び隙地
の合計は実測不確定也

大正 年 月 日

大正十四年四月十七日

宮原 顯三

日本銀行

佐々木 五郎殿

本月十四日附御書面拜見致候折角ノ御申越ニハ有之候得共先日モ申上候通り此ノ
件ハ復藏ナキ所ヲ申上タル次第ニ付此上ノ御執成ノ餘地無之候間不惡御諒承ノ上
圓滿ニ解決方御促進相煩度右御返事旁御依頼申上候
勿々

日本銀行有敷地評價調

	坪數	單價	價格
箱崎町三丁目一番地	一、三六八、三三	(二九五)	(二六六、八二四、三五)
全 三番地	四九七、七〇	(三一〇)	(一五四、二八七、〇〇)
北新堀町二十一番地	二〇二、八七	(三七〇)	(五四、七七四、九〇)
計	二、〇六八、九〇	(二三〇)	(四七五、八八六、二五)
			(四七五、八四七、〇〇)
			(三九、二五)

備考)

括弧内ハ数字ヲ示ス

一

二

三

大正十四年三月二十四日

復興局整地部

宮原 顯三

佐々木五郎様

拜復貴行御所有地買收價格ノ件坪當金貳百參拾圓卜決定相成候間御諒承被成下度
何レ詳細ハ御面談可申上候 勿々

手紙
○ 御返事一紙
○ 御返事一紙
○ 御返事一紙

永代会宅敷地ハ當初復島局ニ於テ約百七拾田見也但
 實際ニ於テ可及的有利ニ解決ス様尽カス(シトノエトナリキ
 依テ一方復島局査定ノ標準ヲ問ハシタルニ復島局ハ
 平均百九拾田弱金額叁拾九萬弐千九百四拾六圓トシ
 他方鑑定ヲ依頼シタル東京建物會社ハ價格平均貳百
 圓價額四拾壹萬叁千七百八拾四ナリトセリ更ニ之ヲ東
 京島信所ニ依頼セルニ坪タリ肆百七拾叁田價額五拾六
 萬四千七百五拾田ト鑑定セリ更ニ之ト同時、島尻坂三
 條ヲ却テ鑑定セシメタルニ日ケ六達倒ヲ除キ四千百七拾
 五坪其價額九拾壹萬八千五百貳拾八圓ナリトセリ之ヲ

大正 年 月 日

三條家甲の價額九拾貳萬九千四百八拾圓ト比較シテ差
 壹萬九百五拾貳圓ニ過キテ坪率リ此圓六拾貳ノ差アルノ
 島信所ノ鑑定ヲ略正キタルモノト認メ復島局ニ對シテハ
 坪率リ此百七拾圓見出ニテ三條家ニ對シテハ前ニ談モア
 リシ關係ト九拾萬圓位ノ所ニ由交際ヲ遂ムルキヤ

大正 年 月 日

永代地所

評数 台帳 2,068.20

繰延 44.32

2,112.52

@ 230 (徳興の新評價)

= 488,333.20

右、

@ 190 (徳興の舊評價) = 403,406.10 : E.D. + 84,922.60

, 200 (建物會社) = 424,638.00 , + 13,695.20

, 273 (興信所) = 479,630.82 , - ~~91,287.12~~

91,397.12

所有價格

69,142.00

大正 年 月 日

永代地所評價

東京興信所 2,068.20 ^坪 @ 223.22 = 464,740.-

東京建物會社 , 209. = 413,780.-

徳興局 , 190. = 392,946.-

587. { 171,504.-
30,834.-

大正 年 月 日

A	497. ^坪	@ 4 400.	198,800
B	575-	@ 4 300.	112,500
C	510.	@ 4 200.	102,000
D	230	@ 4 120.	27,600
E	253	@ 4 250	63,250
F	202.	@ 4 300.	60,600.
計	2,067.		564,750
平均		@ 4 273.	

大正 年 月 日

評第三一三九號

評 價 表

東京市日本橋區北新橋町二十一番地

一 宅 地 貳百〇 坪八合七勺

東京市日本橋區新富町三丁目一番地ノ一

一 宅 地 千三百六十八坪三合三勺

同 所 三番地

一 宅 地 千四百九十七坪七合

計 貳千〇六十八坪九合

此評價額金四拾壹萬參千七百八拾兩也

但壹坪ニ付平的金貳百兩也ノ割

右 評 價 候 也



大正拾參年拾月廿壹日

東京市日本橋區吳服町壹

東京建物株式



日本銀行

印中

(土庄井物)

日本銀行所有土地

一、日本橋区小新堀町三丁目地

敷地百貳坪八合七勺 指敷計算一坪金貳百四圓六拾八錢

外代金四萬壹千五百貳拾壹圓四拾四錢

二、日本橋区小新堀町三丁目地

四百九拾七坪七合 一坪金貳百一拾六圓四拾八錢

外代金拾四萬貳千六百八拾四圓七錢

三、日本橋区小新堀町三丁目三番地

千壹百一拾八坪六合五勺一坪金一百五拾貳圓四拾八錢

外代金貳拾壹萬八千五百四拾貳圓九拾五錢

合計一坪貳千一拾八坪九合

外代金參拾九萬貳千九百四拾六圓五拾六錢

平均一坪金一百九拾四圓

8

長

第 54 號
146.10
文書局

復興局東京第二出張所

大正十四年六月十八日

日本銀行

土地面積實測ノ件

製ニ出願有辰候區圖整理第十番地内

番地 土地面積實測致候ニ

就テハ前以テ打合セノ上現場へ出張致辰候條架ル六月廿一日午前八時日本領事館

町三丁目十一番地江町詰所へ御出所有辰度此段及御通知候也

追テ隣地主へモ同様通知致置候得共貴殿ヨリモ可然御配意相辰度同當日雨天ノ際

八日時暇延可致候條御含ミ置相辰度

者ヨリ小察致申上立命ニリハク

復興局東京第二出

復興局
東京第二
出張所

降地之主、依託書

大正十四年六月二十日

日本銀行

降地之主

清水宗茂殿

東邦倉庫株會社

東京支店長 吉木清殿

冬通

拜啓處々 御隆昌奉賀候陳者來ル三十日復與局東京第二出張所ニ於テ
北新堀町所在本行所有地賣瀆ノコト、相成候ニ付テハ立會ノ爲メ御
迷惑ナカク同日午前八時歸郷町三丁目十一番地同出張所濱町請所へ
御出向相煩度同出張所ヨリモ御通知申上候コト、存候得共爲念此所
御依頼申上候也

六月廿四日 外角

移丙 16 第二一號

大正拾四年七月拾參日

復興局東京第二出張所長

日本銀行總裁 市來乙彦 殿

文書局長

換地豫定地指定ニ關スル件

貴銀行所有ニ係ル日本橋區北新堀町貳拾壹番地全區箱崎町參丁目壹番地ノ壹及全所
參番地（別紙圖面ノ通）ハ土地區調整施行ノ爲必要ニ付別記建物其ノ他ノ工作物

キコトヲ七月四日附ヲ以テ

階上ノ後取レコトハ
本文ノ意味ハ前圖 A 所載 東部倉庫會社現存
建物ニ件ヲ切りお知地内ヲ換地予定地トシ
曰此ノ對シ 移轉命令ヲ差シテトノ 具テリ



移丙 16 第二一號

大正拾四年七月拾參日

復興局東京第二出張所長

日本銀行總裁 市來 乙彦 殿

文書局長

換地豫定地指定ニ關スル件

貴銀行所有ニ係ル日本橋區北新堀町貳拾壹番地全區箱崎町參丁目壹番地ノ壹及全所
 參番地（別紙圖面ノ通）ハ土地區劃整理施行ノ爲必要ニ付別記建物其ノ他ノ工作物
 ノ所有者ノ換地豫定地ニ指定シ所定ノ期限迄ニ移轉スヘキコトヲ七月四日附ヲ以テ
 命令セラレタリ

右通知候也



建物
番附

建物及工作物

記

一、日島橋三筋時町五丁目五番地、二

一、木造瓦葺引鉄板葺家一棟

附屬工作物

全部

合

併

一、木造瓦葺引鉄板葺家一棟

附屬工作物

全部

撤去
如限

十四年

十月五日

移築完了
如限

十四年

十月五日

十四年
十月五日

十四年
十月十日

建物所有者

日島橋三本堂町五

東神倉庫株式会社

町長 三井物産部

日島橋三本堂町五

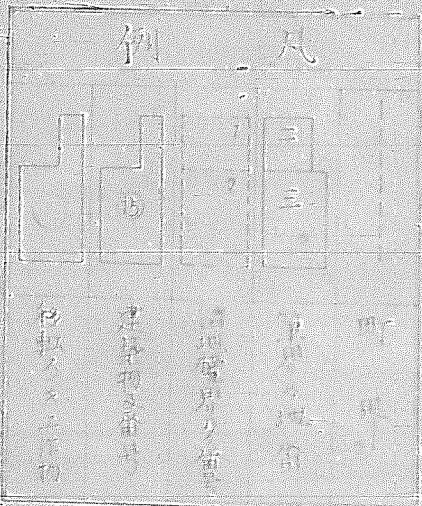
東神倉庫株式会社

町長 三井物産部

現形圖

縮尺 三百分之一

第一地籍簿第二分冊



元永代舎宅敷地土地区劃整理ニ関スル書類
(大正13年~昭和2年)